大原自治振興会便り　広報誌「おおはら」

News Letter Oohara

VOL. 34
R2.6

TOPIC

令和2年度総会報告

- 令和2年度基本方針
- Youtubeによる議案説明と書面決議
- 令和元年度収支決算と令和2年度収支予算
- 令和元年度の取組報告
- 令和2年度推進体制と取組内容

新型コロナ関連

- 第３の災害、新型コロナ
- 行場のない食材に込めたご近所福祉！
- 私を検査に連れてって！
  視覚障害の不安が分かりますか？

2020年度のメンバー

faceBook、LINE、Youtubeへの登録のお願い

編集後記

令和2年度 基本方針

1．安全・安心な地域にする。

・地震対策をメインした地域防災力の強化

2．人権の視点を基本とした「思いやり」のある地域にする。

・高齢者・障がい者・自治会未加入者を含めた人々への取組

・子どもを育て、女性を支援する取組

3．自然（環境）と歴史を守り、訪れる地域にする。

・里山を含めた自然環境を守る取組

・地域内の伝統・文化を再評価、保全、活用する取組

・地域の観光活性化や彩りできる取組。

4．地域づくりを継続的に推進できる組織にする。

・住民アンケート調査結果より、地域の課題解決を継続できる取組

Youtubeによる議案説明と書面決議

令和2年度総会は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するために書面による議決となりました。書面だけでは議案の説明が不十分と考え、YouTubeに「大原自治振興会チャンネル」を開設し議案の説明を行いました。議決投稿期限令和2年5月20日で、令和元年度事業報告・収支決算、令和２年度事業計画・収支予算が承認されました。

令和元年度収支決算、令和2年度収支予算

令和元年度収支決算報告

収入の部	（単位：円）
市交付金	8,038,000
前年度繰越金	652,584
諸収入	269,397
収入合計	8,959,981

支出の部	（単位：円）
総務費	870,098
事業費	3,306,467
区活動振興交付金	1,572,000
区活動事業交付金	2,484,000
翌年度繰越金	727,416
支出合計	8,959,981

令和2度収支予算

自治振興交付金

収入の部	（単位：円）
市交付金	7,994,000
諸収入	30,000
収入合計	8,024,000

支出の部	（単位：円）
総務費	956,000
事業費	3,017,000
基礎交付金（各区へ交付）	1,580,000
区活動事業交付金（各区へ交付）	2,471,000
支出合計	8,024,000

自主財源

収入の部	（単位：円）
前年度繰越金	727,000
諸収入	11,000
収入合計	738,000

支出の部	（単位：円）
一般管理費	20,000
予備費	718,000
支出合計	738,000

2019年度 取組報告

2019年度は、４つの専門部会、４つのプロジェクト会議、広報委員で次のような取組を実施してきました。

専門部会

健康福祉部会

■サロンスタッフ研修会6/30　51名参加
■糖尿病教室10/26
48名参加
■1000万歩運動
9/1~12/31
54名参加
■大原ふるさと再発見事業　(地域振興部会と共催)

サロンスタッフ研修

生活環境部会

■花いっぱい運動
・甲賀駅植栽7/7、2/23
21世紀の会と協働
・各区に葉牡丹配布
■飛び出し忍者設置
・10枚負担
■防犯灯維持管理
・LED交換各区1~２基
・防犯灯取換12か所
・新規取付2カ所
■自然水利調査
■生活道路の要望調査

花いっぱい運動

地域振興部会

■文化財整備
・鳥居野（河合寺址）に案内版設置
■里山・地域景観整備
・里山整備　大原上田
11/3
・地域景観整備　大久保10/19　櫟野9/25
■上下流交流7/28
117名参加
■観光推進
・パンフレット作成
■大原ふるさと再発見事業　10/27　44名参加

上下流交流

教育文化部会

■親子人権防災研修会
6/25
■大原親子教室
・天体観望会8/23雨天中止
■大原ふるさと再発見事業（地域振興部会と共催）
■こども110番のおうち支援

親子人権防災研修会

プロジェクト会議

見守りPJ

■命のバトンの拡張
・全戸配布５区
・一部配布２区
■交通弱者買物支援
モデル地区の募集と支援
・拝坂と大原上田がモデル地区に認定、支援開始
■スマイル甲賀
・区入りしていない高齢者サロン
（月１回）
・子ども食堂
（月１回）

子ども食堂

若者PJ

■婚活パーティー
・高間みずべ公園BBQパーティー　9月
8名参加
■こうかマルシェ
・毎月第2日曜日開催
8回開催

こうかマルシェ

防災PJ

■HUG訓練
・櫟野・神・大原上田
9/19　27名参加
・相模・鳥居野・大原中1-/17　26名参加
・拝坂　11/12
23名参加
・大原市場・高野
11/15　17名参加
・大原上田日赤婦人会
2/23　16名参加
・大原中日赤婦人会
10/27　23名参加
■防災マニュアルの作成

まちづくりPJ

■市長懇話会　11/7
■区長との意見交換会
4/7
■協働のまちづくり円卓会議
・見守り　5/9、6/17
・防災　5/21、7/30
・交通弱者対策　10/24
・里山　1/21
・子ども・子育て
2/10
■各区との意見交換会
・1/17 大久保、
1/18 櫟野、
1/19 大原中、
1/26、相模、
2/1 高野
■推進体制の改善企画
■まちづくり勉強会
・7月から第１火曜日

市長懇話会

広報委員	年４回広報誌発行

2020年度 推進体制と取組内容

2020年度は、専門部会を４部会から３部会、プロジェクト会議を４PJから５PJに変更するとともに、運営委員会を新設します。運営委員会は、基本方針に基づきその具体的な実施方法を協議します。必要に応じて関連団体で構成する「大原まちづくり会議」を開催して、大原学区の課題の発掘と解決方法を提案を行い、提案に基づき関連団体と協働で専門部会・プロジェクト会議などで取組を実施します。

代議員（区人口比率より計39名）

総　会

監事

役員会

会　長

副会長

事務局長

会計責任者

専門部会長
プロジェクトリーダー

区長

区自治会

事務局

■管理業務
■予算
■本部事業・まちづくり事業
・防犯灯維持管理
・100万歩運動
・「スマイル甲賀」活動運営
・花いっぱい事業
・小学校人権研修会
・飛び出し忍者設置
・櫟野ダム景観整備　　など

運営委員会

・事業企画運営
・事業進捗管理
・まちづくり研修・勉強会
・まちづくり会議企画・運営など

まちづくり会議

・まちづくり活動報告会
・市長懇話会
・区長との意見交換会
・協働のまちづくり円卓会議など

専門部会（各区及び各団体より選任者、有志：任期2年）

地域振興部会

・大原ふるさと再発見
・文化財整備事業
・観光振興
・大原小学校自然体験学習　など

地域環境部会

・里山・地域景観整備
・上下流地域交流
・大原小学校自然体験学習
・2022年全国植樹祭関連など

地域教育部会

・大原親子教室
・未就園・園児・小学生対象事業
　　など

プロジェクト会議（大原学区関係者の有志による活動：任期PJ終了まで）

見守りPJ

・命のバトンの拡張
・見守り・買い物支援
・健康講座
・見守り研修会
　　など

若者PJ

・婚活　など

防災PJ

・防災マニュアルによる出前講座
・救急救命講座
・防災講習会
　　など

広報PJ

・広報誌編集発行
・マンスリーレポート編集発行
・ホームページ、facebook、LINEの運営
　　など

新規PJ

・こうかマルシェPJ
・新規PJ　など

運営委員会：会長、副会長、相談役、事務局長および会長推薦によるメンバーで構成

まちづくり会議：自治振興会メンバー、大原の10区自治会、大原の各種団体、甲賀市、その他関係団体・事業所・個人事業者、関係県市議員

第3の災害、新型コロナウイルス！！

情報が届かない世帯へのフォローアップ

新型コロナウィルス感染は風水害、地震に続き第３の災害と捉えています。この感染拡大で緊急非常事態宣言が出された結果、仕事の削減や解雇により生活困窮に陥る人々が増えています。これを２次災害と呼び、風水害や地震災害の被災者に救援物資や復旧支援の手を差し伸べると同じように、生活困窮を支援する必要があると考えます。

大原自治振興会のまちづくりプロジェクトでは、３月１日に地域包括支援センター長、甲賀町民協会長にも参加していただき、新型コロナに関する甲賀市からの情報発信について検証しました。

その結果、市長のメッセージなど市の発した情報や厚生労働省の生活福祉資金貸付制度の情報が十分行き届いていないことが分かり、一つの対策として、印刷した情報を区入りされていない世帯に、また、外国人宅には多言語翻訳して配布しました。見守りプロジェクトでは、地域の困りごと調査をし、必要な支援を検討しています。

表　３つの主要災害の被害とボランティアができること

災　害	１．風水害	２．地震	３．パンデミック感染症
被　害	・土砂崩れによる家屋倒壊、水没 ・交通の不通 ・避難所生活	・揺れによる家屋倒壊、半壊 ・交通の不通 ・生活物資の不足 ・避難所生活	・緊急非常事態宣言による派遣切り、解雇による生活困窮（食料、生活費） ・自宅待機、３密回避 ・休校による学習の遅れ
ボランティアができる支援	・泥掻き、家具出し、被災者状況把握	・困りごとの把握、支援物資の配達、片付け	・見えにくい困窮者の把握 ・救援物資の配布、配達

行場のない食材に込めたご近所福祉！

４月24日、新型コロナウイルス感染症対策による緊急非常事態によって行き場を失った食材を、生活が苦しくなってきた高齢者世帯やひとり親世帯など数十世帯に配布するボランティア活動が甲賀地区でも行われました。

これは前日、大久保防災委員と大久保女性防火クラブの西田くみ子さんの呼びかけで始まったボランティア活動に賛同する有志の活動です。

配布を終えた参加者の一人、井村龍造さんからは、「ボランティアの皆さんの気持ちです」と届けると、お互いさわやかな気持ちになれました。」とのこと。

甲賀地区ご近所福祉推進協議会の中島会長は、「想いを即形にしたボランティアの力だ。子ども食堂、福祉サロンなどの活動を自粛していることもあり、３密を避けたご近所福祉の需要が多く、いろいろな機会をつかみながら、ボランティアで困りごと軽減支援ができることを見出していきたい。」と話しています。

私を検査に連れてって！　視覚障害の不安が分かりますか？！

ある視覚障害の方が、「視覚障害者に新型コロナウィルス感染の心配がある場合、大変ですわ」と言っておられ、視覚障害の落語家、桂福点さんのビデオを紹介していただきました。「移動支援のガイドヘルパーさんを感染させるわけにはゆかない。保健所から明確な答えなし」、「隔離された場合、知らない所での生活は、勝手が分からず大変」など健常者には気付かない問題があります

2020年度のメンバー

【　事務局　】

会　長※	大原久和	
副会長※	森田亨	廣岡由起子
会計責任者※	宮林康自	
監　事	西田武史	森田幸一
事務局長※	金正和	
事務員	中島恵美子	
相談役※	中島教芳	
支援職員	松岡知子	市川幸弘

※運営委員兼務

【　運営委員会　】

委員	西村俊昭、井村龍造、松本勝、雲哲雄、田中勇、吉田智之

【　プロジェクト会議メンバー　】

防災PJ	◎中村政一
	○大原克彦
	○廣瀬茂樹
	東重幸
	前川美一
	中井大
	鈴木一司
	雲哲雄
	森田幸一
	松岡篤史
	福田仁美
	中川直樹
	大原幸子
	竹中島勝
	林幸世
	中島教芳
	髙田富夫

広報PJ	◎西村俊昭
	○福永光代
	中島教芳
	山下真智子
	廣岡いずみ
	中島香

見守りPJ	◎雲哲雄
	○廣岡由起子
	奥本玲子
	井村龍造
	中島節子
	松本勝
	難波健吉
	奥山清美
	金正和
	伴秋雄
	松岡篤史
	井場弘司

新規PJ（マルシェ）	◎奥山清美
	○松岡篤史
	雲哲雄
	松本勝
	中島教芳
	西村俊昭
	金正和
	中島節子
	髙田富夫
	廣岡由起子

若者PJ	◎畑中一基
	西村俊昭
	中島和彦
	中島香
	中川淳
	中村卓也
	中尾英俊
	西川淳奈
	辻康幸
	廣岡優子
	八里照代

◎リーダー、○副リーダー

区　名	区長	代　議　員
榛　野	九里幸和	嶋岡市雄、山下康雄、山本佳一郎
神	廣岡國治	廣岡正光、堅田哲五、村山和子、村山恵津子、野口弘美
大原上田	川村克己	福田毅、井場敏之、井場やえ子
大久保	前川美一	西田康晴、茂田一郎、中島常幸
大原中	中田勝治	井村正継、西田恒夫、安田肇、大川原保、三日月統治
拝　坂	安田全男	奥本玲子、黄瀬茂樹、田中光雄、吉治孝和
鳥居野	川邉忠一良	松本茂雄、藤橋立美、池之内直樹、増井富之
相　模	井元健一	中島茂、玉木増一、松岡篤史、大原信治郎
大原市場	中井郁夫	西谷弘光、大矢久幸、田嶋信義、安田米次、藤江康弘
高　野	大林忠美	田畑茂彰、高田義明、吉田均

【　専門部会委員　】

区　名	地域振興部会	地域環境部会	地域教育部会
榛　野	西野尾和宏	大原卓己	奥村正
神	◎清水英明	廣岡佐太郎	福永祥平
大原上田	藤田進	川村弘一	山出洋三
大久保	中島庄一郎	藤江通治	前川ひろ美
大原中	渡邉敏弘	西田勝範	西田貞雄
拝　坂	辻貴美恵	藤岡正平	増山貴広
鳥居野	松島幸康	雲義明	村長治廣
相　模	林田博英	林田圭史	北相模宏二
大原市場	辻節子	中井博美	福永豊
高　野	横井徳真	奥山善之	山本茂之
各種団体	（観光協会）	（愛林クラブ）	（人権教育推進協議会）
	大原克彦	中井博之	市岡泰彦
	（文化協会）	（甲賀木の駅）	（大原小学校ＰＴＡ）
		竹中島眞博	西田幸美
	（忍術研究会）	（神特産品加工グループ）	（大原にこにこ国保護者会）
	西田武史		中﨑有梨子
		（ゆうゆうクラブ連合会）	（民生委員児童委員）
			安田肇
有志		◎荒川巌	◎難波健吉

◎部会長

Facebook、LINE、YouTubeへの登録のお願い

大原自治振興会のfacebook、LINE、YouTubeへの登録をお願いします。

facebook　LINE 友だち追加　YouTube

発行・問合せ：大原自治振興会
〒520-3435　甲賀市甲賀町相模173-1
TEL&FAX:0748-88-3111
e-mail：ohara10ku@gmail.com
編集：大原自治振興会　広報プロジェクト
発行月：令和2年6月

【編集後記】

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言がやっと解除されました。今後は「新しい生活様式」に沿った自治振興会の運営が始まります。広報PJもLINEやWEB会議などを活用した新たな運営方法に挑みます。